

製品安全データシート

〔混合物（塗料用）〕

整理番号 ANCI-2000-018

化学物質等 及び 会社情報	会社名	アクゾ ノーベル コーティング株式会社		
	住所	〒564-0054 大阪府吹田市芳野町 3-20		
	担当部門	営業部	担当者	峯島 俊一
	電話番号	06-6330-1151	FAX番号	06-6330-0053
	緊急連絡先	担当部門に同じ	電話番号	担当部門に同じ
	作成者	熊谷 潤子	作成・改定	2005・2・1
	製品名	シッケンズオートクリルノンストップシンナー		
	製品説明	種類：シンナー 主な用途：自動車補修塗料用		
組成、 成分情報	成分及び含有量（危険有害物質を対象）			
	成分名	CAS No.	含有量	PRTR 情報
	トルエン	108-88-3	30	PRTR 1種
	キシレン	1330-20-7	15	PRTR 1種
	エチルベンゼン	100-41-4	6.3	PRTR 1種
	ジアセトンアルコール	123-42-2	1.0	
	アセトン	67-64-1	30	
	酢酸エチル	141-78-6	15	
危険有害性 の要約	分類の名称：引火性液体、急性毒性物質、その他有害性物質			
	危険有害性コメント 非常に燃えやすい液体である。蒸気が滞留すると爆発の恐れがある。 有機溶剤中毒を起こす恐れがある。			
応急措置	目に入った場合	直ちに大量の清浄な水で15分以上洗う。瞼の裏まで完全に洗う。 出来るだけ速く医師の診断を受けること。		
	皮膚に付着した場合	付着物を布で素早くふき取る。 大量の水及び石鹸又は皮膚用の洗剤を使用して十分に洗い落とす。 溶剤、シンナーなどは使用しないこと。 外観に変化が見られたり、痛みがある場合には医師の診断を受けること。		
	吸入した場合	蒸気、ガス等を大量に吸い込んだ場合には、直ちに空気の新鮮な場所に移し、 暖かく安静にする。呼吸が不規則、止まっている場合には人工呼吸を行う。 嘔吐物は飲み込ませないようにする。直ちに医師の手当てをうけさせること。 蒸気、ガスを吸い込んで気分が悪くなった場合には、空気の清浄な場所で安静にし、 医師の診断を受けること。		
	飲み込んだ場合	誤って飲み込んだ場合には、安静にして直ちに医師の診断を受けること。 嘔吐物は飲み込ませないこと。 医師の指示による以外は無理に吐かせないこと。		

火災時の措置	使用可能消火剤	水〔 〕, 炭酸ガス〔 〕, 泡〔 〕, 粉末〔 〕 乾燥砂〔 〕, その他〔 〕	
	消火方法	水を消火に用いてはならない。 適切な保護具（耐熱性着衣など）を着用する。 可燃性のものを周囲から素早く取り除く。 指定の消火剤を使用すること。 高温にさらされる密閉容器は水をかけて冷却する。 消火活動は風上から行う。	
漏出時の措置	<p>作業の際には適切な保護具（手袋、保護マスク、エプロン、ゴーグル等）を着用する。 漏出物は密閉できる容器に回収し、安全な場所に移す。 乾燥砂、土、その他の不燃性のものに吸着させて回収する。 大量の流出には盛り土などで囲って流出を防止する。 付近の着火源、高温体及び付近の可燃物を素早く取り除く。 着火した場合に備えて、適切な消火器を準備する。 衝撃、静電気にて火花が発生しないような材質の用具を用いて回収する。 付着物、廃棄物などは、関係法規に基づいて処置をすること。 河川等へ排出され、環境への影響を起こさないように注意する。</p>		
取扱及び保管上の注意	<p>取扱上の注意 換気の良い場所で取り扱う。 容器はその都度密栓する。 周囲で、火気、スパーク、高温物の使用を禁止する。 静電気対策のため、装置等は接地し、電気機器類は防爆型（安全増）を使用する。 工具は火花防止型のものを使用する。 作業中は、帯電防止型の作業服、靴を使用する。 使用済みのウエス、塗料カス、スプレーダスト等は廃棄まで水に漬けておくこと。 密閉された場所における作業には十分な局所排気装置を付け適切な保護具をつけて作業する。 皮膚、粘膜または着衣に触れたり目に入らぬよう適切な保護具を着用する。 取扱後は手、顔等をよく洗い、休憩所などに手袋等の汚染した保護具を持ち込まないこと。</p>		
	<p>保管上の注意 日光の直射を避ける。 通風の良いところに保管する。 火気、熱源から遠ざけて保管する。</p>		
暴露防止及び保護措置	<p>設備対策 取扱設備は防爆型を使用する。 排気装置をつけて、蒸気が滞留しないようにする。 液体の輸送、汲み取り、攪拌などの装置についてはアースを取るよう設備する。 取扱場所の近くには、高温、発火源となるものが置かれぬような設備とすること。 屋内塗装作業の場合は、自動塗装機等を使用するなど作業者が直接暴露されない設備とするか、局所排気装置等により作業者が暴露から避けられるような設備にすること。 タンク内部などの密閉場所で作業をする場合には、密閉場所、特に底部まで充分に換気が出来る装置を取り付けること。</p>		
	保護具	目の保護	取扱には保護メガネを着用すること。
		皮膚の保護	有機溶剤または化学薬品が浸透しない手袋を着用する。
		呼吸系の保護	有機ガス用防毒マスクを着用する。 密閉された場所では送気マスクを着用する。
		その他の保護具	静電塗装を行う場合は、通電靴を着用する。

物理的 及び 化学的性質	状態	液体 [], 気体 [] 固体：固形状 [], 粉末状 [], ペースト状 []			
	色	透明	臭気：溶剤臭あり		
	沸点	56 ~ 136	蒸気圧：情報なし		
	密度(比重)	0.848	pH値：情報なし		
	その他				
安定性 及び 反応性	製品特数	引火点	- 12.0		
		発火点	428		
	安定性 反応性	爆発限界	(下限) 情報なし		(上限) 情報なし
		接触により危険性のある物質			
		燃焼などによる有害性ガスの発生 CO、NOx等の有害ガスを発生する恐れがある。			
その他の反応性情報					
その他の危険性情報	特になし				
有害性情報	組成物質の有害性及び暴露濃度基準				
	物質名	管理濃度	ACGIH(TLV)	IARC	その他有害性
	トルエン	100 ppm	50 ppm		LD50(Oral): 5,000mg/Kg(rat)
	キシレン	100 ppm	100 ppm		LD50(Oral): 4,300mg/Kg(rat)
	エチルベンゼン		100 ppm		LD50(Oral): 3,500mg/Kg(rat)
	ジアセトンアルコール		50 ppm		LD50(Oral): 4,000mg/Kg(rat)
	アセトン	750 ppm	500 ppm		LD50(Oral): 5,800mg/Kg(rat)
	酢酸エチル	400 ppm	400 ppm		LD50(Oral): 5,620mg/Kg(rat)
	組成物質に関するその他の有害性情報	特になし			
製品に関する有害性情報	特になし				
環境影響 情報	漏洩、廃棄などの際には環境に影響を与える恐れがあるので取扱に注意する。 特に製品や洗浄水が地面、川や排水溝に直接流れないように対処すること。				

<p>廃棄上の注意</p>	<p>廃塗料、容器の廃棄物は、許可を受けた産業廃棄物処理業者と委託契約をして処理をする。 容器、機械装置等を洗浄した排水等は、地面や排水溝へそのまま流さないこと。 廃水処理、焼却などにより発生した廃棄物についても、廃棄物の処理及び清掃に関する法律及び関係する法規に従って処理を行うか、委託すること。 廃塗料等を焼却処理する場合には、珪藻土に吸着させて開放型の焼却炉で少量ずつ焼却する。 廃棄物を焼却処理する場合には、有毒ガスを発生するため、適切な除去装置のある焼却炉を使用すること。</p>										
<p>輸送上の注意</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="320 732 502 846"> <p>共通</p> </td> <td data-bbox="502 732 1482 846"> <p>取扱及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 容器漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷等が無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 853 502 967"> <p>陸上輸送</p> </td> <td data-bbox="502 853 1482 967"> <p>消防法、労働安全法、毒劇法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められている運送方法に従うこと。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 974 502 1055"> <p>海上輸送</p> </td> <td data-bbox="502 974 1482 1055"> <p>船舶安全法に定めるところに従うこと。</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="320 1061 502 1142"> <p>航空輸送</p> </td> <td data-bbox="502 1061 1482 1142"> <p>航空法に定めるところに従うこと。</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="320 1149 1482 1229"> <p>国連番号 1263</p> </td> </tr> </table>	<p>共通</p>	<p>取扱及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 容器漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷等が無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。</p>	<p>陸上輸送</p>	<p>消防法、労働安全法、毒劇法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められている運送方法に従うこと。</p>	<p>海上輸送</p>	<p>船舶安全法に定めるところに従うこと。</p>	<p>航空輸送</p>	<p>航空法に定めるところに従うこと。</p>	<p>国連番号 1263</p>	
<p>共通</p>	<p>取扱及び保管上の注意の項の記載に従うこと。 容器漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷等が無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にすること。</p>										
<p>陸上輸送</p>	<p>消防法、労働安全法、毒劇法に該当する場合は、それぞれの該当法規に定められている運送方法に従うこと。</p>										
<p>海上輸送</p>	<p>船舶安全法に定めるところに従うこと。</p>										
<p>航空輸送</p>	<p>航空法に定めるところに従うこと。</p>										
<p>国連番号 1263</p>											
<p>適用法令</p>	<p>労働安全衛生法 危険物： 引火性のもの 有機則： 第2種有機溶剤 消防法 第4類 第1石油類</p>										
<p>その他の情報</p>	<p>主な引用文献 (社)日本塗料工業会編「原材料物質データベース」 東京消防庁監修「消防関係法令集」 (社)日本塗料工業会編「塗料原材料便覧」 Akzo Nobel Coatings, bv, Holland 「Material Safety Data Sheet」</p>										
<p>[注意] 危険、有害性の評価は必ずしも充分ではありませんので、取扱には十分ご注意ください。</p>											